

目次	会務報告	271
	第19回青空地衣教室(群馬県赤城山)の報告/安齊唯夫・木下靖浩	271
	赤城山の観察会に出席して/沼倉知愛	272
	第19回青空地衣教室(群馬県赤城山)で観察された地衣類/綿貴 攻・原田 浩	273
	写真館	274
	ハリガネキノリ属に巣くう尺取虫/小林義弘	274

## 会務報告 Report of the JSL Activity

### 第19回青空地衣教室(群馬県赤城山)の報告

Report of the 19th Outdoor School on Lichens at Mt. Akagi (Gunma-ken) / by Anzai T. & Kinoshita Y.

群馬県赤城山において第19回青空地衣教室が開催されましたので、報告いたします。

自然の中を生き抜くたくましく、美しい地衣類の世界が広がっていた。しかし、吹雪の中でルーペを覗く我々も地衣類に負けずたくましかった。

開催日：2006年11月12日(日)  
開催場所：群馬県勢多郡富土見村  
講師：原田浩氏(千葉県立中央博物館)  
参加者：19名(講師を含む)

\* \* \*

晩秋の赤城山大沼湖畔で開催した第19回青空地衣教室は、雪だった。雪中観察会は2003年2月2日の箱根に次いで、2回目となってしまった。

標高1350m、大沼湖畔の赤城神社一帯にはカプトゴケやアンチゴケなど厳しいとはいっても、記念写真撮影後に逃げるように山を下り、標高930mの赤城ふ



図1. 雪中の観察会. 大沼湖畔にて.

れあいの森において改めて観察会を続けることとした。  
この雪中観察会の後、記録的な暖冬となったことも、  
一層思い出深い観察会となった。

参加者の皆様、お疲れさまでした。また、車を提供し  
ていただいた皆さん、ご協力感谢您いたします。  
(安齊唯夫・木下靖浩：地域活性化委員会関東)

## 赤城山の観察会に参加して

Miscellaneous thought after the Outdoor School on Lichens at Mt. Akagi / by Numakura C.

私が地衣類と初めて出会ったのは学生の時でした、  
思っていました。

しかし、観察会に参加するようになって、その意識は  
変わりました。確かに、地衣類として意識したのは学生  
の時だったかもしれないけれど、それよりももっと以前  
に、確実に出会っていて、自分の身の回りに存在して  
おり、小さい頃よく木登りをして遊んでいた私は、むし  
つたことが、いや、触ったことがあると思うようになり  
ました。

今回の赤城山は、私にとって3度目の観察会でした。  
毎回、見たもの、教えていただいた事、感じたこと事  
できるだけ吸収し、早く使える人材になろうと意気込  
んで参加するものの、くっついていくことで精一杯にな  
ってしまう私は、今度の赤城山の観察会では雪が降るか  
もしれないとの情報に、自分はどう行けるのかと、少し  
心配していました。当日、観察地点では情報通り雪が降  
っており、前橋駅に降りた時の天候との違いに、とても  
驚きました。しかし、この雪のおかげで、ちょっと違  
った体験が出来ました。

地衣類には、濡れると見えやすくなるものや、逆に  
見えにくくなってしまふものがあることを知りました。  
確かに、雪で地衣類が隠れてしまっていたり、色が、晴  
れている時に見るものとは違って見えたりと、周りを  
ぐるっと見たときに、私が見つけれられる地衣類は、  
とても少なかった気がします。しかしそんな中で、し  
っかりとその特徴を観察でき、自分で気付ける地衣類  
が出てきまし

た。葉状地衣類で、灰緑色、背面に白い網状の模  
様がかるカラクサゴケです。まだ、腹面はどうか、  
偽根はどうかまで見て判断することは出来ませんが、  
人と言うと「顔見知り」になった気分です。

また、氷付けの地衣を見ることも出来ました。冬  
のシーズンの地衣類を見た事がなかったので、と  
ても新鮮な体験でした。

どれが地衣類なのかかわからず、自分で地衣を  
観察することが出来なかった1度目の観察会。少し  
目が慣れてきて、どこを見ても地衣類があり、目  
移りしてしまい、どれがどの地衣類だったか  
わからなくなってしまった2度目の観察会。じ  
つと特徴をみて、「これは何かな」と落ち着いて  
みる事が出来た。今回の3度目の観察会。少し  
ずつですが、地衣類とのお話の仕方が分か  
ってきたような気がします。

今まで私の中の地衣類とは、学問的な意識「  
菌類と藍藻類の共生体」であって、「ちょっと  
距離のある存在」でした。

視点を少し変えることが出来ただけで、こ  
んなにも不思議で興味深い世界に気付けると  
は、私にとって大きな収穫です。

また、今回の観察会でお友達と出会うこと  
も出来ました。帰りの電車の中で、前橋から  
ずっと地衣類について語りあい、とても  
楽しい時間を過ごすことが出来ました。  
このことも、大きな収穫です。

最後に、説明して下さった原田先生、  
観察会に行く

機会を与えてくださった山本先生, 行き方など相談にの  
ってくださった原さん, 色々と連絡をしてくださった安  
斉さん, 木下さん, ありがとうございました. この場を

お借りしてお礼申し上げます.

(沼倉知愛:(株)Galaxy Pharma)

## 第 19 回青空地衣教室 (群馬県赤城山) で観察された地衣類

Lichens observed during the 19th Outdoor School on Lichens at Mt. Akagi (Gunma-ken) / by Watanuki O. & Harada H.

### 大沼周辺 (標高 1350m)

(葉状)

*Anzia opuntiella* Müll.Arg. アンチゴケ  
*Cetrelia braunsiana* (Müll.Arg.) W.L.Culb. &  
C.F.Culb. トゲトコブシゴケ  
*Flavoparmelia caperata* (L.) Hale キウメノキゴケ  
*Menegazzia terebrata* (Hoffm.) A.Massal. セン  
シゴケ  
*Myelochroa irrugans* (Nyl.) Elix. & Hale ウチキ  
ウメノキゴケ  
*Myelochroa leucotyiza* (Nyl.) Elix & Hale ヒカゲ  
ウチキウメノキゴケ  
*Parmelia adaugescens* Nyl.? コウマクカラクサゴ  
ケ?  
*Parmelia laevior* Nyl. テリハゴケ  
*Parmelia squarrosa* Hale カラクサゴケ  
*Parmotrema chinense* (Osbeck) Hale & Ahti ヤ  
ママツゲゴケ  
*Punctelia borreri* (Sm.) Krog ハクテンゴケ  
*Anaptychia isidiza* Kurok. トゲヒメゲジゲジゴケ  
*Heterodermia obscurata* (Nyl.) Trevis. キウラゲ  
ジゲジゴケ  
*Phaeophyscia endococcinodes* (Poelt) Essl. アカ  
ハラムカデゴケ  
*Phaeophyscia limbata* (Poelt) Kashiw. クロウラ  
ムカデゴケ  
*Physconia grumosa* Kasiw. & Poelt ハクフンゴケ  
*Lobaria meridionalis* Vain. var. *subplana*  
(Asah.) Yoshim. テリハカブトゴケ  
*Lobaria* sp. エビラゴケ類  
*Collema japonicum* (Müll.Arg.) Hue ヤマトカワ  
ホリゴケ

(樹状)

*Cladonia coniocraea* (Flörke) Spreng. ヤリノホ  
ゴケ  
*Ramalina conduplicans* Vain. カラタチゴケ  
*Usnea diffracta* Vain. ヨコワサルオガセ  
*Usnea* sp. サルオガセ属

(痂状)

*Pertusaria multipuncta* (Turner) Nyl.? オオカノ  
コゴケ?  
*Caloplaca flavorubescens* (Huds.) J.R.Laundon  
ダイダイゴケ

### 赤城森林公園さくらの広場(標高 930m)

*Hypotrachyna revoluta* (Flörke) Hale? ハコネゴ  
ンゲンゴケ?  
*Myelochroa aurulenta* (Tuck.) Elix & Hale コナ  
ウチキウメノキゴケ  
*Parmelinopsis minarum* (Vain.) Elix & Hale トゲ  
ウメノキゴケ  
*Parmelinopsis spumosa* (Asah.) Elix & Hale コ  
ナヒメウメノキゴケ  
*Parmotrema austrosinense* (Zahlbr.) Hale ナミ  
ガタウメノキゴケ  
*Punctelia borreri* (Sm.) Krog ハクテンゴケ  
*Rimelia clavulifera* (Räsänen) Kurok. マツゲゴケ  
*Dirinaria applanata* (Fée) D.D.Awasthi コフキチ  
リナリア  
*Physciella denigrata* (Hue) Essl. ナメラムカデコ  
ゴケ

Cladonia ramulosa (With.) J.R.Laundon ヒメレンゲゴケ

Stereocaulon japonicum Th.Fr. ヤマトキゴケ

(綿貫 攻\*\*原田 浩\*\*:\*群馬県立藤岡中央高等学校・

\*\*千葉県立中央博物館)

## 写真館 Photo Gallery

---

### ハリガネキノリ属に巣くう尺取虫

A caterpillar among thalli of Bryoria on Larix trunk / by Kobayashi Y.

長野県内の標高1500m付近においてカラマツに生える樹状地衣を調査していましたところ、写真のような変な虫が巣くっておりました。千葉県立中央博物館の原田さんによると、地衣類を食べて育つシャクガ科の幼虫ではないかということでした。地衣類のほうはハリガネキノリ属だそうです。

(小林義弘:神奈川県平塚市)



図 1. ハリガネキノリ属に巣くう尺取虫。2007年5月16日撮影。

### ●複製される方へ

本誌に掲載された著作物を複製したい方は、許諾を受けてください。詳細は本誌62号222ページに。

### ●Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission. For details, see No. 62, p. 222 of this publication.

- Newsletter from the Japanese Society for Lichenology, no. 76, pp. 271-274: ed. Harada H., published by the Japanese Society for Lichenology, 4 June 2007.

---

日本地衣学会ニュースレター 76号

発行日：2007年 6月 4日

編集：原田浩

発行者・発行所：日本地衣学会

〒010-0195 秋田市下新城中野

秋田県立大学生物資源科学部生物生産科学科内

---

©2007 日本地衣学会 (© 2007 The Japanese Society for Lichenology)

本誌記事の著作権は日本地衣学会に属します。無断転載・無断複写等は固くお断りいたします。